

項目の説明

- (1) 建築物の名称
 - ・建物所有者からの報告に基づく建物名称を記載しています。
 - ・エキスパンションジョイント等で構造上分離されている場合は棟毎に名称を記載しています。
- (2) 建築物の位置
 - ・建築物が位置する地番を記載しています。
- (3) 建築物の主たる用途
 - ・要安全確認計画記載建築物として該当する用途を記載しています。
- (4) 耐震診断の方法（附表の略称）
 - ・附表に記載している耐震診断方法の略称を記載しています。
- (5) 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価
 - ・エキスパンションジョイント等で構造上分離されている場合は個別に結果を記載しています。
 - ① 現状
 - ・報告された耐震診断の結果です。（各数値については塔屋等を除く各階各方向のうち最小値を記載）
 - ・ I_s ：構造耐震指標です。
 - ・ $C_{tu} \cdot SD$ ：終局時累積強度指標に形状指標を乗じたものです。（附表の略称 RC2001 による場合）
 - ・ $CT \cdot SD$ ：累積強度指標に形状指標を乗じたものです。（附表の略称 RC1990 による場合）
 - ・ q ：保有水平耐力に係る指標です。（附表の略称 S による場合）
 - ② 目標
 - ・ I_{so} ：構造耐震判定指標です。目標値は RC 造・S 造・SRC 造ともに 0.60 です。
 - ・ $C_{tu} \cdot SD$ の目標値は 0.30（RC 造）、0.25（SRC 造）です。
 - ・ q の目標値は 1.0（S 造）です。
- (6) 備考
 - ・(5) について、特記する必要がある場合は記載しています。

※用語の説明：RC（鉄筋コンクリート）、S（鉄骨）、SRC（鉄骨鉄筋コンクリート）